唱歌

石川啄木

斎藤三郎編

青空文庫

目次

校友歌　3
別れ　5

校友歌

澁民尋常小學校生徒のために。
丙午七月一日作歌。

一

文の林の淺緑
樹影しづけきこの庭に
桂の庵の露むすび
惠みの星を迎ぎ見て
春また春といそしめば
心の枝も若芽すも。

二

芽ぐめる枝に水そそぎ
また培ふや朝夕に
父母のなさけを身にしめて
螢雪の苦をつみゆかば
智慧の木の實の味甘き
常世の苑も遠からじ。

三

導びく人の温かき
み手にひかれて睦み合ふ
我が三百の兄弟よ
木枯ふけど雪ふれど
きえぬ學びの燈の
光を永久に守らまし。

四

雪をいただく岩手山
名さへ優しき姫神の
山の間を流れゆく
千古の水の北上に
心を洗ひ筆洗ふ
この樂しみを誰か知る。

五

山は秀でて水清く
秀麗の氣をあつめたる
このみちのくの澁民の
母校の友よいざさらば
文の林の奥深く
理想の旗を推し立てむ。

別れ

澁民小學校卒業式に歌へる。
譜「荒城の月」に同じ。

一

心は高し岩手山
思ひは長し北上や
こゝ澁民の學舍に
むつびし年の重りて

二

梅こそ咲かね風かほる
彌生二十日の春の晝
若き心の歌ごゑに
わかれのむしろ興たけぬ

三

あゝわが友よいざさらば
希望の海に帆をあげよ
思ひはつきぬ今日の日の
つどひを永久の思ひ出に

（明治四十年三月作）

青空文庫情報

底本：「啄木全集　第二巻」岩波書店
　　1961（昭和36）年4月13日新装第1刷発行
※「唱歌」は、底本編集時に、斎藤三郎が設けたまとまりです。
入力：蒋龍
校正：阿部哲也
2012年6月6日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

唱歌

石川啄木

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

著者　　斎藤三郎編
URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/